

令和3年度第1回赤平市総合教育会議議事録

▼日時：令和3年12月29日（水）午後4時00分～午後4時35分

▼会場：赤平市役所庁議室

▼出席者

（構成員）

市長	畠山 渉
教育委員	山本 由美子
教育委員	瓜 郁夫
教育委員	坪谷 嗣香
教育委員	高澤 司
教育長	高橋 雅明

（事務局）

庶務担当主幹	桜庭 敏夫
--------	-------

（企画課）

企画課長	林 伸樹
------	------

（教育委員会）

学校教育課長	尾堂 裕之
社会教育課長	梶 哲也

▼内容

○ 庶務担当主幹

本日は、お忙しいところお集まりいただき誠にありがとうございます。

只今から、令和3年度第1回赤平市総合教育会議を開催させていただきます。

次第にのっとり、市長より挨拶を申し上げます。

1 市長挨拶

○ 市長

本日は、年末の何かとご多用のところ、前段に行われました教育委員会に引き続き、総合教育会議にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

教育長をはじめ、各教育委員の皆様におかれましては、新制度に基づいた適切な運営により、本市の教育行政に対し深いご理解とご協力を頂いておりますことに、心から敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年度の総合教育会議では、令和3年度に実施予定の教育関係の主要事業、そして赤平市しごと・ひと・まち創生総合戦略関係の6事業と、そのほかの教育関係事業といたしまして2事業をご協議いただき、新型コロナウイルス感染症の影響により実施が厳しい部分もございましたが、それぞれ計画に基づき取り組んできたところでございます。

本日の議題でございますが、「令和4年度実施予定の総合計画と総合戦略及び教育関係の主要事業について」、そして「令和4年度教育行政施策について」の2点について、ご協議いただきたいと思っております。

財政状況が厳しいところではございますけれども、大綱に掲げました基本方針を実現するためにも、皆様からの忌憚のないご意見を頂ければと思っております。

最後になりますが、教育行政の推進に対し、今後とも皆様のお力添えを頂きますようお願い申し上げます。総合教育会議の開催にあたり、一言、冒頭のご挨拶とさせていただきます。

本日、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○ 庶務担当主幹

ありがとうございました。

それでは、早速会議次第によりまして議事に入りたいと思っております。議事の進行につきましては、赤平市総合教育会議の運営に関する要綱 第4条第1項の規定によりまして、市長が議長となり進めさせていただきます。

市長、よろしくお願いいたします。

2 議題

(1) 令和4年度実施予定の主要事業（教育関係）について

○ 市長

それでは、早速議題に入りたいと思っております。

議題の1点目、令和4年度実施予定の主要事業（教育関係）について、でございます。学校教育課長の方から説明をお願いいたします。

○ 学校教育課

市長が提案する協議事項としまして、令和4年度実施予定の総合計画(総合戦略)及び主要(投資的)事業について、ご説明いたします。

別紙資料1をご覧ください。

はじめに、総合計画(総合戦略)関連についてです。

① 人材育成・定住促進奨学金制度についてです。

事業の概要及び事業の進捗状況につきましては資料に記載のとおりであり、償

還開始者に占める免除者の割合は、減少傾向にあります。

令和4年度につきましては、令和3年度と同様に実施する予定であります。

②高等学校等通学費等支援事業についてです。

事業の概要及び事業の進捗状況につきましては資料に記載のとおりであり、令和3年度の支援の状況は、四半期の二期目分まで支給を終えており、本年12月支給人数は141人となっております。

令和4年度につきましては、令和3年度と同様に実施する予定であります。

③公設塾の開設についてです。

事業の概要及び事業の進捗状況につきましては資料に記載のとおりであり、令和3年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響がありましたが、6月から2月までの9ヶ月間開設予定で、登録児童数は77人、登録生徒数は28人となっております。

令和4年度につきましては、小学生対象の「子ども塾」については、赤平小学校併設の放課後子ども教室に係る事業として継続実施、中学生対象の「公設学習塾」については、教科を増やして継続実施する予定であります。

④学校ICT環境整備事業についてです。

事業の概要及び事業の進捗状況につきましては資料に記載のとおりであり、令和3年度はiPad購入49台を購入することになっております。

令和4年度につきましては、タブレット98台購入、及びPC室デスクトップ35台リース継続分として4,614千円、iPad購入45台購入分として3,195千円を予算計上する予定であります。

次に、主要(投資的)事業についてです。

はじめに、学校教育関係分です。

①学校施設整備事業についてです。

事業の概要につきましては資料に記載のとおりであります。

令和4年度につきましては、統合小学校建設工事(グラウンド及び外構整備)9,000千円を予算計上する予定であります。

②学校給食センター整備事業についてです。

事業の概要につきましては資料に記載のとおりであります。

令和4年度につきましては、温食缶用ステンレス二重食缶購入（140×20台・100×8台）分、及び食缶用パッキン（28個）購入分を予算計上する予定であります。

次に社会教育関係分です。

①交流センターみらい維持補修事業についてです。

事業の概要につきましては資料に記載のとおりであります。

令和4年度につきましては、館内照明LED化分として51,337千円、シーケンサ及びボイラ更新分として28,380千円を予算計上する予定であります。

②総合体育館維持補修事業についてです。

令和4年度につきましては、音響設備更新分として11,440千円、改修工事実施設計分として2,232千円を予算計上する予定であります。

なお、今回の提案事業につきましては、今後の予算協議等において、事業費などが変更になる可能性がありますので申し添えます。

以上で、令和4年度実施予定の総合計画（総合戦略）及び主要（投資的）事業についての説明を終わりますので、よろしくご協議をお願いいたします。

○市長

ただいま令和4年度の実施予定の教育関係の主要事業（教育関係）について説明申し上げましたけれども、これにつきまして協議いただければと思います。

ご質問、ご意見ございますでしょうか。

○坪谷委員

高校の通学費の支援事業について、月額5,000円だったものを7,000円に上げていただいた。すごく助かったと思っている。

○市長

平岸から通われたとしたらもう少しかかるかもしれないですが、定期ですと8,000円くらいかかるかもしれないですが、皆さんからは感謝のお言葉をい

ただいております。

○ 坪谷委員

奨学金が利用されているようですがいかがですか。

○ 尾堂課長

免除になった方はいいですが、免除にならない方もいらっしゃるの、金額的なものは旧制度より増えているため、生活の支援になっていると思っておりますが、総合戦略の本来の目的から言えば、もっと率が上がってこないと目的としていることへの到達を考えると気になる数字になっております。強制はなかなかできない話なので、借りるときは地元に戻ってきてという理由を書いておりますが、諸事情により地元に戻れない方もいらっしゃるの、借りる方にできるだけ推奨する形をとれたらと考えている。

○ 山本委員

ICTについて、学校により使用の頻度は変わるが、だんだん定着しております、効果がでてきているところもあり大変ありがたいと思っております。

○ 市長

リモートでの授業にも使えるということもありまして、これからの時代には ICT 機器は重要になってくる。プログラミング教育といったものにも活用できる。精通している教員の方もいると思いますが、難しいものがあると思う。

○ 山本委員

研修もしているようです。

○ 坪谷委員

子どもの方が先に覚えて、すいすい使っている感じがある。

○ 瓜委員

公設塾のことなんですけども、今年は教科を増やして継続していただけるということで、他の教育委員さんと話したんですけども、公設塾について今回いかがですかと質問受けたときにすごくいいので、ぜひやってくださいと言ってやっていただいた経緯がある。すごく良い取り組みだと思う。公設塾の授業を見させていただいたが、先生も非常に一生懸命やっているし、子ども達もくらいついてやっているという感じがしました。期待できると思う。

○ 市長

学力向上につながれば、学習習慣も重要になってくると思います。その他いかがでしょうか。よろしいですか。では、議題の1番については、いただいたご意見を踏まえ提案した内容で進めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(2) 令和4年度教育行政施策について

○ 市長

次に議題の2点目、令和3年度教育行政施策について、でございます。教育長から、説明をお願いいたします。

○ 教育長

教育委員会が提案する協議事項としまして、別紙資料2「令和4年度教育行政施策について(新規・拡充)」に記載の3項目について、令和4年度における予算措置をお願いしたい。

1つめは、「学びの充実」です。

学びの充実の拡充策として、令和4年度の「教育行政執行方針」に家庭学習習慣の改善を示す予定で、その家庭学習を市教委が後方支援するため、児童・生徒に配付するドリル・ワークの費用を予算化するものです。

要求額は、小学生一人当たり1,200円、中学生一人当たり1,500円を予定しております。

2つめは、「生理の貧困への対応」です。

家庭環境や生活困窮等により、生理用品が十分手に入らない児童・生徒を支援することを目的に、学校の個別トイレブースに生理用品を常備するための費用を新規に予算化するものです。

要求額は、設置費用を含め小学校30,000円、中学校50,000円を予定しております。

3つめは、「赤平小学校の開校」です。

令和4年4月から、市内唯一の赤平小学校が開校いたしますが、1クラス及び学校全体の児童数の増加や教職員の増加に伴い、現時点では把握できない費用が発生する可能性があります。

そのため、その時点において臨機応変に対応するための費用を予算化するもので、要求額は、消耗品40万円、備品購入費50万円を予定しております。

また、予算は総務課所管の職員給与費になりますが、1クラス及び学校全体の児童数の増加により、特別支援学級児童、普通学級在籍で支援が必要な児童も増

加して参ります。そのための支援員等の人数を確保する必要がありますので、ご配慮をお願いしたい。

以上3点についてご説明いたしました。新年度予算措置をよろしくお願いたします。

○ 市長

ただいま令和4年度の教育行政施策について、教育長より説明申し上げましたけれども、これにつきまして協議いただければと思います。

ご質問、ご意見等ございますでしょうか。

○ 市長

2点目の生理の貧困への対応ということで、これまでも議会の方でもご質問等をいただいている。全国的にも学校のトイレでの設置が取り組まれてきている。これまでも保健室の方で用意はしていたんですけども、全国的な流れ、トイレの中に設置しているところが多くなってきている。

○ 山本委員

3番の支援員の件ですが、支援が必要なお子さんがどこの学校でも目立っている。支援員がついてやっていただいていることは大変ありがたい。親御さんにとってもありがたいと思っている。雇用人数には限界があると思うが、一人でも多く支援員の方を配置いただくことが、子どもの学習の向上につながると思っているので強くお願いしたい。

○ 市長

学習支援員の方ですね。手厚く支援させていただいていると思いますが、支援員の方については、市の単独の事業ということなると思います。できる限り今のご意見を踏まえて、努力して参りたいと思います。

○ 市長

他にありませんか。では、私どもにいただいたご意見を踏まえ、新年度に向けて鋭意検討して参りたいと考えておりますのでよろしくお願いたします。

(3)その他

○ 市長

次に、(3)のその他についてでございますけども、本日、協議いただいた以外のごことで、何かご意見等はございますでしょうか。

○ 市長

もしないようであれば、以上で議題の協議を終了したいと思います。ありがとうございました。

3 諸連絡・閉会

○ 庶務担当主幹

議事進行ありがとうございました。

次第の3 諸連絡・閉会であります。次回の会議の開催につきまして、ご連絡いたします。

児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じるなど、緊急の場合には必要に応じて会議を招集させていただきますが、通常の場合でありますと新年度に入っ
てからの開催を予定しております。

その場合は、改めてご案内をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

以上をもちまして、令和3年度第1回赤平市総合教育会議を閉会といたします。
本日は、ご協議ありがとうございました。